

ときめき人

Tokimeki bito



第42回全国高等学校男子選抜大会出場

登米総合産業高 男子ソフトボール部

3月22日から26日まで山口県宇部市内で開かれた「第42回全国高等学校男子選抜大会」(日本ソフトボール協会主催)に、登米総合産業高男子ソフトボール部が悲願の初出場を果たした。

登米総合産業高男子ソフトボール部は創設9年目。現在、選手15人、マネージャー4人の19人で活動している。指導する小関秀徳監督は「選手たちは、ソフトボールの基本的な動きや体力づくりを中心とした練習メニューで基礎を築き上げています。攻守共にバランスの取れたプレーがこのチームの特徴。いつも選手とマネージャーが一丸となって声を出して励まし合い、集中力と結束力はこのチームにも負けません」と話す。

宮城県大会、東北大会では持ち前の団結力を武

器に優勝し、迎えた全国大会初戦。先発のエース沼倉が力投するも相手の強力な打線に阻まれた。3回に佐々木の本塁打で粘りを見せるが惜しくも敗退した。小関監督は「最後まで諦めることなく、よく戦ってくれた」と選手たちの活躍をたたえた。高橋主将は「監督、先生、マネージャーに支えられ、私たちは100パーセントの力を発揮することができました。そして、日頃から生活の面で支えてくれた家族、練習試合を受けてくれた卒業生、応援してくれる地域の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです」と話す。

「次の大会では優勝して、結果で恩返しをしたい」と胸に誓い、登米総合産業高男子ソフトボール部の新たな歴史を刻む戦いの幕が上がる。

編集後記

▼4月から広報広聴係に異動してきました。異動初日、慣れない一眼レフカメラでおっかなびっくり撮影した写真はピンボケ気味…。初めての業務に不安は尽きませんが、取材を通じて登米市の魅力をたくさん知り、その魅力を広報紙という形で皆さんにお伝えできるよう頑張っていきたいです。(添田)

▼今号を最後に旅立つことになりました。別れの日が近づくにつれて、卒業ソング「翼をください」のメロディーが頭の中に流れていました。1年間、地域と職場の皆さんの優しさに支えられ、楽しく働くことができました。ここで得た貴重な体験を忘れることなく、これから自分の信じる道を歩んでいきます。ありがとうございます。(木戸浦)

▼市役所の組織改編により、広報担当は、まちづくり推進部から総務部市長公室に引っ越しました。場所は変われど思いは同じ。今年度もよろしくお願ひします。(高橋・渡邊)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

